

一般社団法人南陽市スポーツ協会  
令和8年度 事業計画

## 1 基本方針

年々暑さが厳しくなるような傾向に各種スポーツ活動も大きな影響を受けております。暑熱下での活動について一層の安全性確保が重要視され、7～8月中の大会実施が難しくなり、年間を通した大会日程や活動予定の再考が求められることになると思われます。

部活動改革につきましては、名称が部活動地域展開と変更になりましたように、部活動にこれまで託されていた教育的な意義も含めて、より明確に地域に移管される方向性が打ち出されております。当市においてはこれまでの実証事業を踏まえ、南陽市地域スポーツ文化芸術クラブ(SAM: sports, art and music)として、種目クラブの統合体を組織し参加者からの参加料と公的資金を活用したスポーツ環境づくりを進めることとなりました。いくつかの加盟団体には実質的な指導を担う実施主体を務めていただくことが期待されます。一方、SAM 全体の経理、活動場所の調整、保険手続き、及び活動状況把握などはクラブの運営主体としてスポーツ協会事務局が務めることとなります。皆さんの協力を得ながら直面する課題に向かい、よりよいスポーツ環境づくりに取り組んでいかなければなりません。

一層多くの市民の方々にスポーツに親しんでいただけるよう、次の基本方針を掲げて具体的な取組みを行いたいと思います。

- (1)協働・協創のスポーツ事業展開と運動習慣の生活化
- (2)中学生のスポーツ環境づくり支援と加盟団体組織強化
- (3)幼少期の運動遊び機会の創出と児童の基礎的運動能力向上
- (4)スポーツマナー、モラルの向上

## 2 重点目標と具体的方策

### (1)協働・協創のスポーツ事業展開と運動習慣の生活化

スポーツ大会運営への協力、上級大会参加者壮行会や体育祭開会式などの開催、また、加盟団体の種目特性を踏まえた各種事業の実施により、市民のスポーツ振興事業を実施する。

#### 【具体的方策】

- ①第70回県縦断駅伝競走大会、第42回県女子駅伝競走大会運営の協力
- ②第27回さわやかワインマラソン大会の運営協力
- ③国民スポーツ大会選手、全国障がい者スポーツ大会選手壮行式の開催
- ④南陽市体育祭総合開会式の開催
- ⑤県少年少女スポーツ交流大会出場選手壮行式の開催
- ⑥「生涯スポーツ振興事業」の実施
- ⑦スポーツ教室の開催 別頁「2026 南陽市民体育館スポーツ教室」
- ⑧より参加しやすいスポーツイベントの開催  
ウォーキングイベントや「体育館フェスティバル」の開催
- ⑨市民スポーツレクリエーション大会への協力

### (2)中学生のスポーツ環境づくり支援と加盟団体組織強化

部活動地域展開への対応として、南陽市地域スポーツ文化芸術クラブ(SAM)への参画を積極的に進める。より多くの種目で認定クラブ\*として承認が得られるよう、公認指導者資格取得やより適正な指導体制の構築を図る。

専門部活動のねらいを明確にし、計画的な活動を行うことで地域スポーツ振興の充実を図る。また、協会全体の適正な財政基盤維持のあり方について研究する。

\*「認定クラブ」：国（文部科学省）が示す一定の条件を満たすことで地域クラブとして認定され、公的資金を受けながらの地域展開活動を実施できる制度

#### 【具体的方策】

- ①指導者資格取得、及び審判員資格取得の支援

## ②専門部活動の充実

### [強化振興部]

- ア. 発育・発達段階を踏まえた基礎運動能力向上を図る事業を実施する。
- イ. 指導者のニーズにあった内容での研修会を企画する。
- ウ. 南陽市部活動地域展開検討委員会が公認する地域クラブ指導者の認定要件の一つに相応しい内容の研修会を実施する。

### [スポーツ医科学部]

- ア. 広く生活全体の中で気軽に実施できる体操や健康づくりに関する講演会を実施する。
- イ. より定着を進められる実施の仕方を検討する。

### [広報部]

- ア. 「スポーツ南陽」の発行
- イ. 各種媒体によりQRコードからのデジタル紙面への積極的な誘導を図る。
- ウ. よりタイムリーな、より印象的な紙面づくりに努める。

### [財務部]

- ア. 「生涯スポーツ振興事業」「競技力・青少年スポーツ強化事業」が適正に実施されるよう審査する。
- イ. 持続性のある「生涯スポーツ振興事業」のあり方を検討する。

### ○専門部員の構成について

副会長(本部役員)が部会長を務め、加盟団体から選出された若干名の部員とで構成する。任期は理事任期に準ずる。

## ③市内中学生スポーツへの強化支援

- ・競技力・青少年スポーツ強化事業
- ・県中学校総合体育大会参加支援
- ・優秀個人・団体(部活動、クラブチーム)強化
- ・部活動の冬季活動支援
- ・休日にもスポーツができるスポーツ機会づくり  
南陽市地域スポーツ文化芸術クラブへの参画・協力

### ④各種研修会への参加支援

- ⑤競技種目の普及・振興を目的としたイベント開催の支援
- ⑥表彰制度の継続
- ⑦新春スポーツ講演会、新春スポーツ懇談会の開催
- ⑧女性役員の登用検討の呼びかけ
- ⑨体育祭総合開会式レプリカの有効活用

## (3)幼少期の運動遊び機会の創出と児童の基礎的運動能力向上

幼少期に習得しておきたい基礎運動に係る運動遊び体験や児童のスポーツ全般に共通する運動能力の養成を図ることで、将来のスポーツ実践につながる資質を向上させる。

### 【具体的方策】

- ①基礎的運動能力向上講習会の開催
- ②ジュニア育成事業「走り方教室」の開催

## (4)スポーツマナー、モラルの向上

成人スポーツ愛好者のマナー自覚を促すことで、よりスポーツを通じた心地よい関係性を構築し、また児童生徒の範となることで、スポーツ実践の社会的価値の向上につなげるようにする。

### 【具体的方策】

- ①体育施設利用時の挨拶、用具管理、清掃の励行
- ②体育施設適正使用の呼びかけ
- ③体育施設、公園施設近隣の美化、及び禁煙運動の推進

## (5)本部事業

市民のスポーツ振興に寄与できるよう、加盟団体からの要望を踏まえた各種行事の実施、及び協会に係る事務を適正に執行する。

### 【具体的方策】

#### ①表彰

#### ②各種会議

ア. 新春スポーツ講演会・懇談会

1) 講演会講師選定

バスケットボール連盟

2) 年頭所感

サッカー連盟、ソフトボール協会

イ. 専門部会 専門部毎の開催

ウ. 本部役員会 6回程度

エ. 理事会 2回(11月、3月)

第1回 部活動地域展開に係る状況、創設60周年記念事業

第2回 年度総括、次年度事業計画

オ. 部活動地域展開に係る情報・意見交換会(第1回理事会)

カ. 総会 1回(5月第2土曜日)

キ. スポーツ協会加盟団体長会

ク. 東南置賜地区スポーツ協会連絡協議会理事会(会長以下、本部役員)

ケ. 本部役員研修 東南置賜地区スポーツ協会連絡協議会研修会

コ. 南陽市スポーツ推進審議会(会長)

サ. 南陽市スポーツ振興基金運用委員会(副会長、専務理事)

シ. 山形県スポーツ協会理事会(会長)

ス. 部活動地域展開検討委員会(会長、事務局長)